

平成25年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
第81回日本高等学校選手権水泳競技大会
飛込競技 実施要項

- 主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)日本水泳連盟 福岡県
福岡県教育委員会
- 共 催 読売新聞社
- 後 援 文部科学省 (公財)日本体育協会 日本放送協会
(公財)福岡県体育協会
- 主 管 (公財)全国高等学校体育連盟水泳専門部
福岡県高等学校体育連盟 福岡県水泳連盟
- 特別協賛 コカ・コーラ
- 協 賛 ジェイティービー 日本郵政グループ フォトクリエイト
- 公式時計 セイコータイムシステム

1 期 日

- (1) 開 会 式 平成25年8月16日(金)16時30分～
- (2) 競 技 平成25年8月17日(土)～8月20日(火) 4日間
- (3) 閉 会 式 平成25年8月20日(火)14時30分～(競技終了後)

2 会 場

- (1) 開 会 式 福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)
〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-4
TEL092-611-1717
- (2) 競 技 福岡県立総合プール
〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-3
TEL092-623-4400
- (3) 閉 会 式 同上

3 競技種目

(1) 競技種目

ア 男子の部

(ア) 3m飛板飛込 11演技種目

制限選択飛(難易率合計9.5以内) 各群より5演技種目

自由選択飛 各群より6演技種目

- | | | | |
|-----|---------------------|---------|-------------|
| (イ) | 高飛込 | 10 演技種目 | |
| | 制限選択飛(難易率合計 7.6 以内) | | 異群より 4 演技種目 |
| | 自由選択飛 | | 各群より 6 演技種目 |
| イ | 女子の部 | | |
| (ア) | 3m 飛板飛込 | 10 演技種目 | |
| | 制限選択飛(難易率合計 9.5 以内) | | 各群より 5 演技種目 |
| | 自由選択飛 | | 各群より 5 演技種目 |
| (イ) | 高飛込 | 9 演技種目 | |
| | 制限選択飛(難易率合計 7.6 以内) | | 異群より 4 演技種目 |
| | 自由選択飛 | | 異群より 5 演技種目 |

(2) 競技方法

- ア 参加選手 16 名以上の競技種目は予選を行う。
- イ 予選における演技種目は自由選択飛とする。
- ウ 決勝進出者は予選上位 12 位までの選手とする。
- エ 決勝は、各種目ともそれぞれの制限選択飛・自由選択飛の全種目で行う。ただし、決勝における自由選択演技種目は予選終了後 30 分以内であれば変更を認める。
- オ 順位の決定は決勝の得点合計によって行う。

4 競技日程

第 1 日	8 月 17 日(土)	女子高飛込	(予選・決勝)
第 2 日	8 月 18 日(日)	男子飛板飛込	(予選・決勝)
第 3 日	8 月 19 日(月)	女子飛板飛込	(予選・決勝)
第 4 日	8 月 20 日(火)	男子高飛込	(予選・決勝)
公式練習日	8 月 15 日(木)～8 月 16 日(金)		

5 競技規則

平成 25 年度(公財)日本水泳連盟規約(競技規則)による。

6 競技方法

学校対抗とし、選手権獲得校の決定方法は、下記による。

各種目は 1 位 8 点、2 位 7 点・・・8 位 1 点とし、得点の最も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

- (1) 入賞者の多い学校
- (2) 1 位の数
- (3) 2 位の数(以下、8 位までこれにならう。)
- (4) 当該入賞者の得点の平均点が高い者のいる学校(平均点は、少数点第 3 位を四捨五入し、小数点第 2 位まで算出する。)
- (5) 当該入賞者の得点の中で、1 種目について最も高い数値を得た者のいる学校

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任者保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、平成25年(2013年)度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了したものに限る。
- (3) 年齢は、平成6(1994)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後1年未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問

教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(9) 前記(1)～(8)の他、以下によって参加資格を得た者。

ア 地域大会において、各競技種目の第1位の者。

イ 下記順位のうち、標準点数を突破した者(同点可)。

北海道 上位3位まで 東北 上位3位まで 関東 上位6位まで
北信越 上位6位まで 東海 上位6位まで 近畿 上位6位まで
中国 上位6位まで 四国 上位3位まで 九州 上位3位まで

※ 審判員は各ブロックにおける、A級又はB級審判員によって構成される。

ウ 標準点数

種目	男子		女子	
飛板飛込(3m)	11演技	305.00	10演技	270.00
高飛込	10演技	270.00	9演技	245.00

エ 全国大会開催都道府県特別処置

地域大会において、開催都道府県に出場資格者がいない場合、その該当競技種目において成績上位の選手男女1名を、全国大会開催都道府県の高等学校体育連盟及び加盟団体で推薦することができる。

オ 全国大会特別出場処置

国際水泳競技大会の代表選手は、都道府県・地域大会を経なくても出場できる。

- ① 予選会不出場、全国大会出場の場合は、地域大会出場者枠+派遣選手とする。
- ② 予選会出場、全国大会不出場の場合は、繰上げを行い、地域大会出場枠の人数とする。

9 参加制限

1校1種目3名以内とする。

10 参加申込

※ 個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは実施要項の最終ページを参照してください。)

(1) 申込書類

A 飛込(男女別)参加種目別一覧表及び学校長認知書

・・・(ダウンロードにより4枚作成)

1 会場地事務局用

- 2 都道府県高体連事務局用
- 3 宿泊申込書添付用
- 4 参加校控
- B 参加校別選手数一覧及び参加料納入書・・・(ダウンロードにより2枚作成)
 - 1 会場地事務局送付用
 - 2 都道府県高体連水泳専門部控用
- C 飛込(男女別)種目別参加申込書・・・(ダウンロードにより2枚作成)
 - 1 会場地事務局用
 - 2 地域大会主管団体控用

ただし、地域大会における飛込競技記録(飛込報告用紙の写し(副)2枚複写)の1通を必ず添付すること。(添付のないものは、受け付けない。)

(2) 申込方法

(注) 申込書類A・Bの送付については、各都道府県の高等学校体育連盟(以下、この項においては「高体連」という。)水泳専門部委員長が一括して手続きをし、Cについては地域大会責任者(公財)全国高体連専門部常任委員及び地域飛込責任者が一括して手続きすること。

ア 参加校が作成・手続き・保管するもの

「A. 飛込(男女別)参加種目別一覧表及び学校長認知書(以下、「A. 学校長認知書」という。)」

地域大会終了後、「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」福岡県実行委員会ホームページ「10(6)」から「A. 学校長認知書」の様式をダウンロードして、4部作成する。その後、各都道府県高体連水泳専門部によって定められた申込日までに提出し、返却された1部(参加校控)を保管する。

イ 各都道府県高体連水泳専門部が作成・手続き・保管するもの

① 「B. 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」

「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」福岡県実行委員会ホームページ「10(6)」から「B. 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」の様式をダウンロードして参加申込日までに2部作成。1部は参加料振込証明書(各金融機関の振込金受取書又はATM利用明細票等)を添えて全国大会会場地実行委員会事務局(以下「会場地事務局」という。)へ送付する。残り1部は各専門部の控えとする。

② 「A. 学校長認知書」

各学校より提出された「A. 学校長認知書」を確認し、1部コピーをして各専門部控とするとともに、残りの4枚は下記あてに1部ずつ送付・返却する。

- 1 会場地事務局用・・・・・・・・・・会場地事務局へ
- 2 都道府県高体連事務局用・・・・・・・・各都道府県高体連事務局へ
- 3 宿泊申込書添付用・・・・・・・・・・宿泊申込書に添付し、宿泊申込先へ
- 4 参加校控・・・・・・・・・・参加校へ

※ 申込期日に届かないと思われる場合には、地域大会責任者の印にて先に申込み、後日、学校長の印にて各都道府県高体連水泳専門委員長(部長)が正式に申込みこと。

ウ 地域大会主管団体が作成・手続き・保管するもの

「C. 飛込(男女別)種目別参加申込書」

「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」福岡県実行委員会ホームページ「10(6)」から「C. 飛込(男女別)種目別参加申込書」の様式をダウンロードして2枚作成する。
「3. 地域大会主管団体控用」を保管するとともに、残り1枚は下記あてに送付する。

1 会場地事務局・・・会場地事務局へ

(3) 飛込演技種目申込手続きについて

飛込参加者は、既定の飛込演技種目申込用紙並びに計算用紙に自分が行おうとする飛込演技種目の番号、名称、型、飛板又は台の高さ、難易率を記入して、それぞれの当該競技の前日12時から15時までの間に、飛込プールサイドの「種目申込用紙入れ」の箱に投函すること。なお、予選用及び決勝用を必ず提出すること。

(4) 申込先

ア 会場地事務局

〒812-8575 福岡県福岡市博多区東公園7-7

福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課

平成25年度全国高等学校総合体育大会

福岡県実行委員会事務局 飛込 担当 長濱哲也、今村よし恵

TEL092-643-3933 FAX092-643-3926

メールアドレス nagahama-t5990@pref.fukuoka.lg.jp

(5) 申込期限 平成25年7月29日(月)正午 必着

ア 地域大会終了後、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長は、本大会選手数を、当該都道府県高等学校体育連盟事務局に届け出ることを義務とする。

イ 申込書類については、必ず簡易書留郵便で送付すること。

(6) 「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」福岡県実行委員会ホームページ

<http://www.fukuoka-koutairen.com/2013ih/>

11 参加料

(1) 1人 3,500円

(2) 納入法

ア 参加申込と同時に各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長が取りまとめ、各金融機関の振込依頼書又はATM等を用いて、下記の口座に振り込むこと。

イ 振込先

指定銀行	福岡銀行 県庁内支店
口座番号	普通 1155462
口座名義	ヘイエイ ネットセンコウカウカッソウソコウタイクタイ 平成25年度全国高等学校総合体育大会 フカカケジッソウイイカイ ジムキョクチャウ ハラダ ヤスシ 福岡県実行委員会 事務局長 原田 靖

(3) 納入期限

平成25年7月29日(月)

12 表 彰

優秀な成績を収めた者を表彰する。

(1) 男女とも各種目の第3位までに賞状及びメダルを授与し、その榮譽を称える。また、第4位から第8位までには賞状を授与する。

(2) 総合成績

男女とも優勝校及び第2位・第3位の学校を表彰し、その榮譽を称える。また、第4位から第8位までには賞状を授与する。優勝校には優勝杯を授与する。

男子 (公財)全国高等学校体育連盟会長杯・(公財)日本水泳連盟会長杯・
文部科学大臣杯・NHK盾・読売新聞社杯

女子 (公財)全国高等学校体育連盟会長杯・(公財)日本水泳連盟会長杯・
文部科学大臣杯・NHK盾・読売新聞社杯

(3) 前年度優勝校にはレプリカを授与する。

13 宿 泊

(1) 宿 泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により配宿センターに申し込まなければならない。

なお、上記に違反があった場合は、(公財)全国高等学校体育連盟専門部及び都道府県高等学校体育連盟が当該校に対して指導を行う。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。ただし、下記の料金によりがたい場合は、宿泊施設特Aの料金を上限として別途定めることができる。

区 分		宿 泊 料 金						
		宿泊施設 特A	宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F
選手・監督	1泊 夕・朝食	13,125円	12,075円	11,025円	9,975円	8,925円	7,875円	6,825円
役 員	1泊 夕・朝食	13,965円	12,915円	11,865円	10,815円	9,765円	8,715円	7,665円
視察員 報道関係者等	1泊朝食	11,550円	10,500円	9,450円	8,400円	7,350円	6,300円	5,250円
	素泊り	11,130円	10,080円	9,030円	7,980円	6,930円	5,880円	4,830円

※1 宿泊料金には消費税及び奉仕料を含む。

※2 入湯税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

※3 昼食弁当を申し込んだ場合は、選手・監督は、料金840円(税込)を別に支払う。

(3) 申込書類

ア 宿泊申込書(配宿センターホームページ内にある申込書に入力後、プリントアウトしたものを提出すること。)

イ 参加申込書の写し

(4) 申込方法

ア 選手・監督及び引率責任者等の宿泊申込は、申込責任者は所属長の責任のもとに、

配宿センターホームページ内にある宿泊申込書に必要事項を入力し、送信する。併せて、入力した宿泊申込書をプリントアウトし、参加申込書の写しを添えて、都道府県高等学校体育連盟水泳専門部に提出する。

イ 都道府県高等学校体育連盟水泳専門部は、上記申込書類を取りまとめて、都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。

ウ 都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認の上、下記の申込先へ申込期限必着で郵送する。

(5) 申込先

2013 未来をつなぐ 北部九州総体 福岡県配宿センター
〒810-0001

福岡県福岡市中央区天神 4-6-28 天神ファーストビル 2-C

TEL092-771-2671 FAX092-771-2675

(6) 申込期限

ア 選手・監督及び引率責任者等 平成25年7月29日(月)

イ 選手・監督及び引率責任者等以外 平成25年7月22日(月)

(7) 宿泊の変更及び取消し

ア 入宿前について

(ア) 宿泊決定通知書が到着する前は、申込責任者がインターネット申込画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正して、ファクシミリで上記(5)の申込先へ送信するものとする。

(イ) 宿泊決定通知書が到着した後は、申込責任者がインターネット申込画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正して、ファクシミリで上記(5)の申込先へ送信するものとする。

イ 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申し出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の5日前からの取消し及び宿泊申込み後、変更・取消しの申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「平成25年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊取消料金がかかるものとする。

ただし、選手及び監督が競技種目別大会で敗退したことにより、やむを得ず宿泊を取り消す場合は、宿泊予定日の前日午後8時までに宿泊施設へ申し出た場合に限り宿泊取消料金はかからないものとする。

(8) その他

詳細については、配宿センターのホームページを参照のこと。

14 諸会議

会議名	日時	会場
組合せ会議	8月2日(金)10:00～	福岡県立スポーツ情報科学センター第1研修室
水泳専門部常任委員会	8月16日(金)11:00～13:00	長崎県営野球場第一会議室
監督者会議	8月16日(金)15:00～16:00	福岡県立スポーツ情報科学センター第3・4研修室
全国高体連水泳専門部会	8月17日(土)18:30～19:30	長崎ワシントンホテル
全国高体連飛込委員会	8月18日(日)18:30～19:30	福岡県立スポーツ情報科学センター第1研修室
全国高体連水球委員会	8月18日(日)18:00～19:00	JR博多シティ会議室

15 組合せ

平成25年8月2日(金)福岡県立スポーツ情報科学センターにおいて組合せを行う。

16 練習会場日程表

期日 場所	15日(木)	16日(金)	17日(土)	18日(日)	19日(月)	20日(火)
福岡県立 総合プール	9:00～18:00		7:00～ 競技開始 30分前 自由練習			
			競技のない時間帯及び 競技終了後～18:00 自由練習			

17 連絡事項

- (1) プログラムの無料配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (2) 競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 開会式の参加選手は、ブロックから3名と男女の優勝旗返還校から1名とする。
- (5) 日水連選手登録のIDカードを必ず持参すること。
- (6) その他

ア 大会期間中における本会場の開門時刻は、原則として練習会場日程表中の使用開始時刻とする。

イ 本会場での練習については、大会2日前から許可する。

ウ 会場駐車場は普通乗用車のみ利用を許可するが、台数に限りがあるので、公共交通機関の利用を推奨する。なお、駐車に関するトラブル(駐車できないことにより生じるトラブルを含む。)について、主催者は責任を負わない。

エ 会場から、博多駅・福岡空港へのシャトルバスは準備しない。

オ 選手控え室として、福岡県立スポーツ情報科学センター(プールに隣接した体育館)の多目的ホールを準備するので、プライベートテント等の使用は許可しない。

【問い合わせ先】

<飛込競技>

平成25年度全国高等学校総合体育大会

福岡県実行委員会事務局（担当：長濱哲也、今村よし恵）

〒812-8575 福岡県福岡市博多区東公園7-7

福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課全国高校総体推進室

TEL092-643-3933 FAX092-643-3926

メールアドレス nagahama-t5990@pref.fukuoka.lg.jp